

## 競技運営上の確認事項

1. 競技は2024年度(財)日本バレーボール協会6人制競技規則に準ずる
2. 競技日程及び方法は、トーナメント戦とする。試合は3セットマッチとする。
3. 第1試合のプロトコールは9時19分、それ以降は追い込みで行う。試合の進行によって、昼食時間を設ける場合もある。
4. 試合間のコートに入れ替えについては試合終了後、審判団からの指示によって次の試合のチームが入る。試合終了と同時にフロアに入ることがないようにすること。
5. 試合間は、両チームがフロアに入り次第、合同5分の練習時間を設ける。試合が連続する場合は10分間空けて合同5分の練習時間を設け、フルセットの場合は15分間空けて合同5分の練習時間を設ける。
6. 試合間のボール使用はヒットを伴わないパス程度とする。ただし、隣接するコートが試合をしていない場合やコート間が十分に空いている場合、コート間に防球ネットがひかれている場合はその限りではない。
7. 公式練習終了後にフロアに入ることができるのは、当該校管理職、有効に登録された監督、コーチ、マネージャー及び選手だけであり、それ以外は入ることができない。
8. 監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを所定の位置につける。
9. フロアでのボール使用は、公式練習とセット間(フリーゾーンのみ)及び試合間の合同5分の練習時間以外は認めない。ロビー等でのボール使用は禁止する。他は会場使用規則に従う。
10. エントリー変更・訂正は、大会1日目の第1試合の設定時刻までに、大会参加申込書に朱書きで訂正すること。それ以外は認めない。
11. 大会2日目に勝ち残ったチームは、記録用チーム選手一覧を作成し、9時00分までに大会本部へ提出すること。大会1日目に行ったエントリー変更が反映させて大会参加申込書作成ファイルから作成し、A4用紙に印刷すること。
12. その他
  - 各会場8時30分開館で第1試合のチームが準備を行う。コート設営完了後、第2試合以降のチームはフロアに入ることができる。9時10分以降は第1試合のチームのみフロア使用可とする。
  - 各チーム1名(審判ができる方)は、必ず朝の代表者会に出席し、割り当てがある場合は審判をすること。
  - ラインジャッジ・点示を行う補助役員は、エントリー内の選手が行うこと。フラッグは各チームで持参する。
  - 補助役員については、第1試合は第2試合の両チームから、第2試合以降は前の試合の負けチームからエントリー内の選手を出すこと。決勝戦は準決勝敗退の両チームから、3位決定戦を行う場合は決勝戦の両チームから補助員を出すこと。
  - 前年度優勝校は優勝杯を持参すること。(男子:三木、女子:満濃)
  - 応援時にメガホン・ペットボトル等で観覧席の手すりなどはたたかないようにする。応援エリアがフロア内の場合は試合進行の妨げとなるため太鼓等の鳴り物の使用は控えること。
  - 貴重品は各チームで保管をし、ごみは各チームで責任を持って、持って帰ること。
13. 本大会は、WTO(給水タイムアウト)は実施しない。

## 審判上の確認事項

1. 競技は 2024 年度(財)日本バレーボール協会 6 人制競技規則に準ずる。
2. 公式練習は、エントリーされたメンバーはユニフォームで参加すること。
3. プロトコールについて
  - ・ 公式練習を別々にするとき、コートを使用する権利のないチームはサイドラインの外や使用していないコートのエンドライン側等を使わないこと。公式練習の妨げにならないよう、相手チームの使用しているコートのエンドライン側でのみ練習を許可する。サーブを打ち始めたらサービスゾーンを空けること。(相手チームがサービスゾーンを使用しているときに、サービスゾーンを使用して観客席への挨拶等をしないこと)
  - ・ 公式練習中は隣接するコートへボールの進入を防ぐためにエントリーされていない生徒の補助を認める。エントリーされていない生徒によるそれ以外の行為は認められない。
4. セット間はフリーゾーンでボールを使用してもよいが、隣のコートの妨げにならないようにパス程度とする。ただし、隣接するコートが試合を行っていない場合はこの限りではない。
5. スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。  
(選手への暴言や、相手チームに向かってのガッツポーズ等)
6. ワンボールシステムで試合を行うので、デッドになったボールの処理は速やかに行うこと。
7. ワイピングについてはコート内の選手で速やかに行うこと。モップの使用は、タイムアウト中、セット間及び審判が危険と判断した場合のみに限る。
8. リベロの交代については、アタックラインからエンドラインまでのサイドライン上で行うこと。  
スターティングラインナップの確認時は、先にコートに入るリベロプレイヤー1名だけがリベロリプレイメントゾーンに立つことができる。

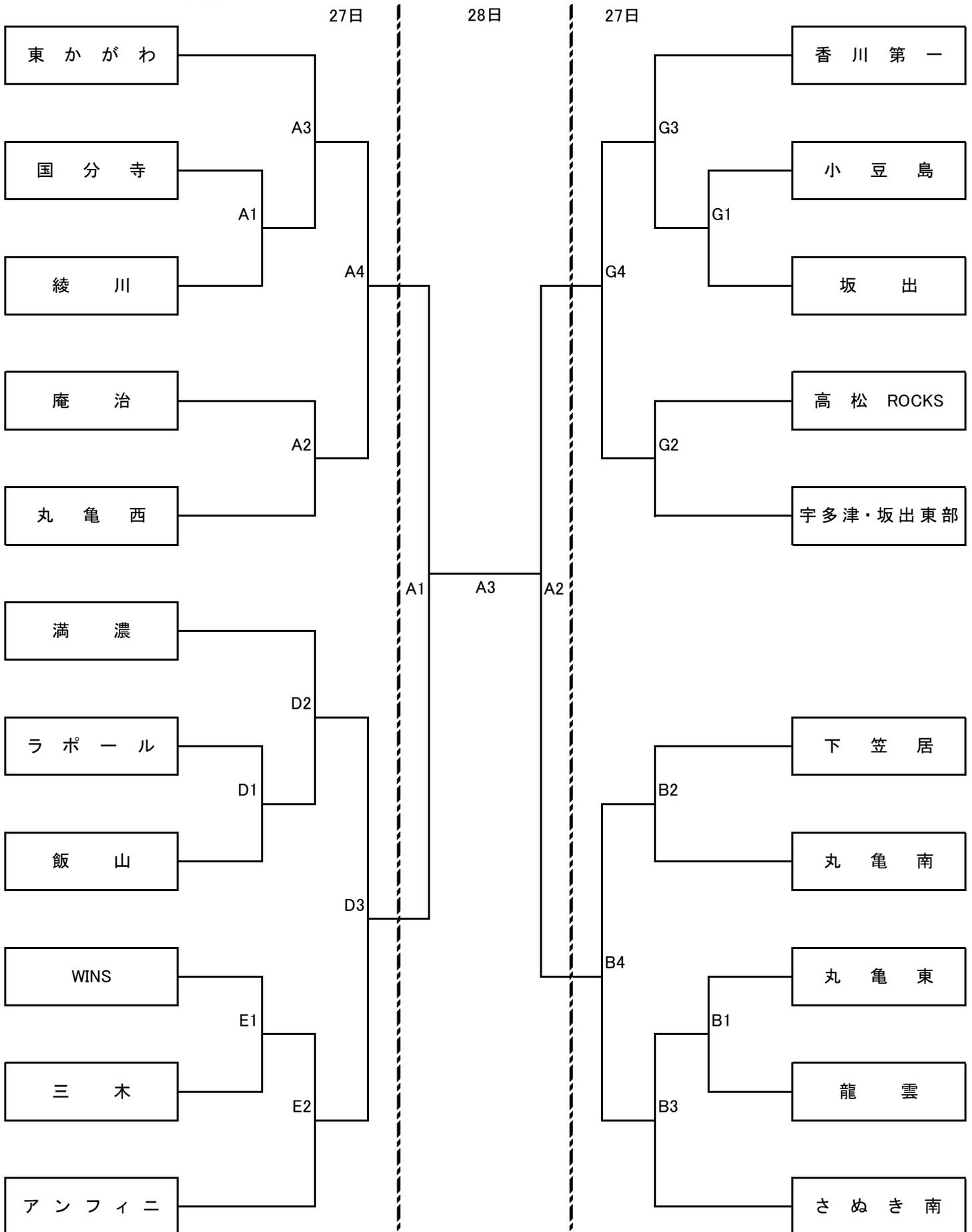
### 感染症対策について

- ・ 補助役員をするときには、自チームのラインフラッグを使用すること。
- ・ 選手・スタッフについて、各チームで当日の朝に健康チェックを行うこと。
- ・ 試合開始前・終了後は選手同士の握手を行わず、アタックライン上に整列して拍手を行う。
- ・ 試合終了後、相手チームベンチや審判団への集合・挨拶は行わないこと。

# 2024年度 香川県中学生バレーボール選手権大会 (男子)

4月27日 善通寺市民体育館A・B・C 丸亀市民体育館D・E・F 三豊市総合体育館G・H・I

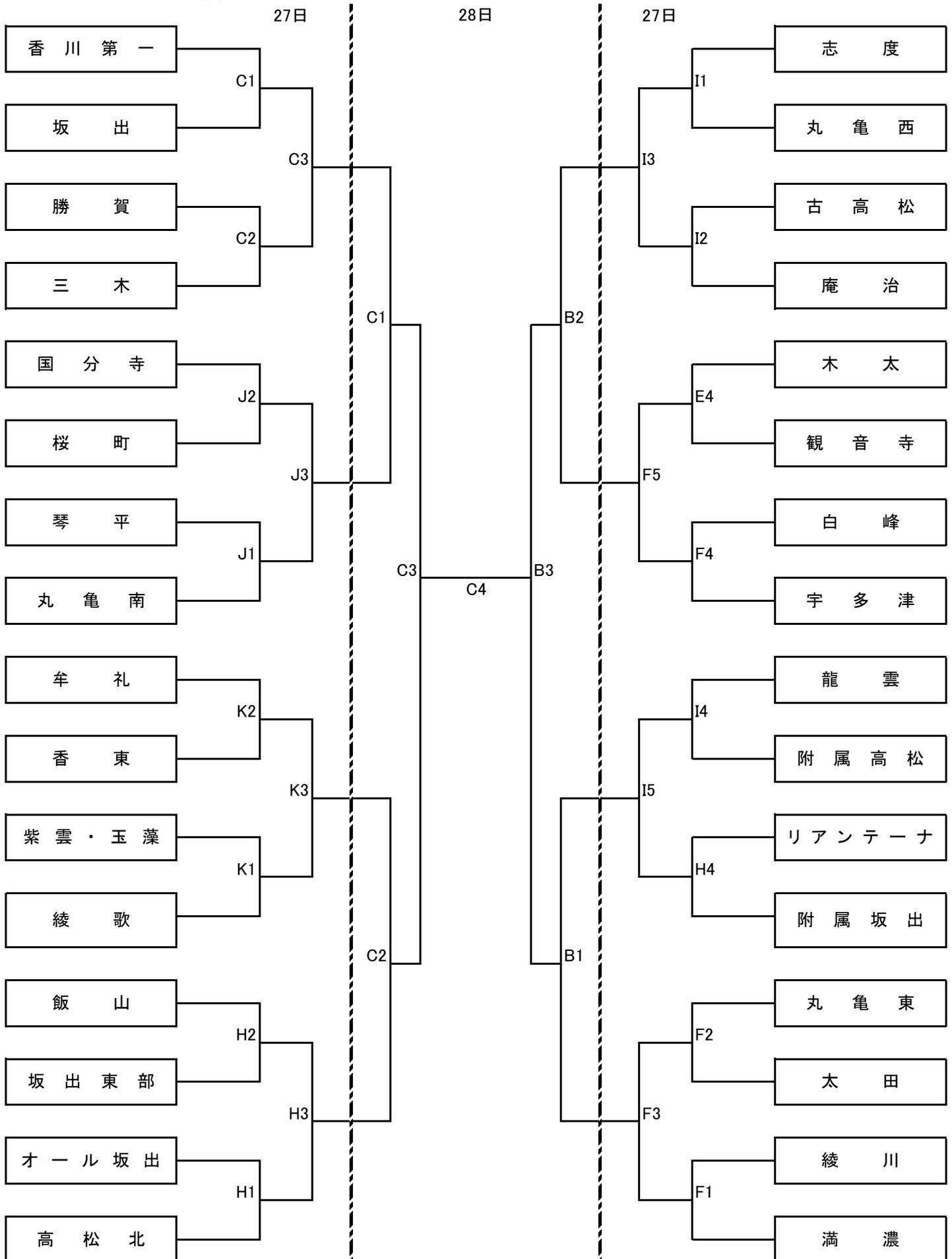
4月28日 善通寺市民体育館A・B・C



# 2024年度 香川県中学生バレーボール選手権大会 (女子)

4月27日 善通寺市民体育館A・B・C 丸亀市民体育館D・E・F 三豊市総合体育館G・H・I 西部運動公園体育館J・K

4月28日 善通寺市民体育館A・B・C



## 会場責任者一覧

4/27	善通寺市民体育館		丸亀市民体育館	
	中 学 校	氏 名	中 学 校	氏 名
会場責任者	三 木	豊 島	満 濃	端 山
審 判 長 副 審 判 長	国 分 寺 三 木	高 橋 植 松	太 田 三 木	角 谷 佐 藤
競 技 委 員	丸 亀 東	三 好	綾 川	香 川
総 務 委 員	さぬき南	熊 野	木 太	廣 瀬
4/27	三豊市総合体育館		西部運動公園体育館	
	中 学 校	氏 名	中 学 校	氏 名
会場責任者	高 松 北	高 橋	牟 礼	近 藤
審 判 長 副 審 判 長	附 属 坂 出 宇 多 津	徳 永 綾 田	香 東	濱 名
競 技 委 員	古 高 松	藤 井	琴 平	草 薙
総 務 委 員	飯 山	古 本	紫 雲	矢 野

4/28	善通寺市民体育館	
	中 学 校	氏 名
会場責任者	牟 礼	近 藤
審 判 長	国 分 寺	高 橋
副 審 判 長	附 属 坂 出	徳 永
競 技 委 員	丸 亀 東	三 好
競 技 委 員	坂 出	中 西
総 務 委 員	満 濃	端 山
総 務 委 員	観 音 寺	大 西

# 各会場での運営役割一覧

## 会場責任者

- ・ 代表者会での競技要項、大会運営上の確認事項の確認
- ・ エントリーの確認
- ・ 各会場での円滑な大会運営
- ・ 競技運営上の対応における最終決定

## 審判長・副審判長

- ・ 審判割当表(男女)の作成、コントロール
- ・ 審判上のトラブルの解決・最終報告
- ・ 2日目の審判員を確認し高橋審判長へ連絡

### 代表者会次第

1. 競技運営について（会場責任者より）
2. 審判について（審判長より）  
派遣審判員の紹介  
審判上の確認  
審判割当の発表
3. その他
4. 質疑応答

## 競技委員

- ・ 大会申込書とチーム加入選手一覧の照合
- ・ コートチェック
- ・ 試合ごとの消毒の指示・確認
- ・ 試合球・運営グッズの回収

### コート記号について

フロアー奥側（ステージ側）または、本部席から見て左奥から A～とする。

善通寺市民合体育館	A・B・C
丸亀市民体育館	D・E・F
三豊市総合体育館	G・H・I
西部運動公園体育館	J・K

## 総務委員

- ・ 試合結果の記録
- ・ 四国新聞へ結果の FAX
- ・ 各会場の最終結果を運営部の LINE へ送信
- ・ 審判謝金、体育館使用料の支払い

## チームスタッフ

- ・ 円滑な大会運営への協力（各試合の審判・各担当のサポート）